

# 令和 6 年度大船渡市立公民館運営審議会

日 時 令和 6 年 7 月 2 日（火）午後 2 時

場 所 大船渡市民交流館・カメラホール  
多目的ホール

## 【 次 第 】

1 開 会

2 あいさつ

（委員、事務局職員の紹介）

3 報 告

報告第 1 号 令和 5 年度大船渡市立中央公民館事業実施状況について

4 協 議

協議第 1 号 令和 6 年度大船渡市立中央公民館事業計画について

5 そ の 他

6 閉 会

# 大船渡市立公民館運営審議会委員名簿

(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

役職名	氏 名	在任年数	委 嘱 区 分	所 属 等
委員	志 田 倫 代	7 年	学識経験者	元小学校教諭
会長	薄 衣 裕 昭	4 年	学識経験者	元小学校長
委員	志 田 広 記	1 年	学識経験者	元大船渡市職員 山口地域公民館長
委員	宇夫方 聰	0 年	学校教育関係者	大船渡東高等学校長
委員	高 室 敬	1 年	学校教育関係者	赤崎小学校長
委員	佐 藤 善 公	6 年	社会教育関係者	元千歳部落会長
委員	舟 野 ひとみ	5 年	社会教育関係者	元大船渡市職員 元大船渡市芸術文化協会事務局長
副会長	佐々木 晋	5 年	社会教育関係者	元猪川小学校PTA会長 大船渡商工会議所事務局次長
委員	畠 山 邦 子	3 年	社会教育関係者	歌声サロンカメラリア幹事
委員	大和田 勇	3 年	社会教育関係者	元末崎地区公民館主事
委員	高 師 一 郎	1 年	社会教育関係者	北笹崎地域公民館長 大船渡市剣道協会会長
委員	及 川 孝 子	1 年	社会教育関係者	浦浜南区自治会女性部役員 JAおおふなと女性部副部長
委員	村 上 泰 子	7 年	家庭教育関係者	元公立こども園園長心得
委員	佐 藤 公 枝	3 年	家庭教育関係者	スクールソーシャルワーカー 元家庭児童相談員
委員	斉 藤 恵 里	3 年	家庭教育関係者	児童家庭支援センター大洋所属 児童相談員

※ 宇夫方聰委員の任期は令和6年4月～、高室敬委員の任期は令和5年4月27日～

※ 在任年数は、令和6年3月31日までの通算年数

## 社会教育法 抜粋

### (公民館運営審議会)

**第29条** 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

**第30条** 市町村の設置する公民館にあつては、公民館運営審議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、市町村の教育委員会が委嘱する。

2 前項の公民館運営審議会の委員の定数、任期その他必要な事項は、市町村の条例で定める。

## 大船渡市立公民館設置条例 抜粋

### (審議会の設置)

**第4条** 法第29条第1項の規定に基づき、公民館に大船渡市立公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

### (審議会の委員の定数及び任期)

**第5条** 審議会の委員の定数は、30人以内とする。

2 審議会の委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## 大船渡市立公民館規則 抜粋

### (審議会の会長及び副会長)

**第5条** 大船渡市立公民館運営審議会（以下「審議会」という。）に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選とする。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (審議会の会議)

**第6条** 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

### (庶務)

**第7条** 審議会の庶務は、中央公民館において処理する。

### (補則)

**第8条** この規則に定めるもののほか、公民館の運営に関し必要な事項は、教育長の承認を受けて、館長が別に定める。

## 報告第 1 号

### 令和 5 年度大船渡市立中央公民館事業実施状況について

令和 5 年度大船渡市立中央公民館事業の実施状況について、別紙のとおり報告します。

令和 6 年 7 月 2 日

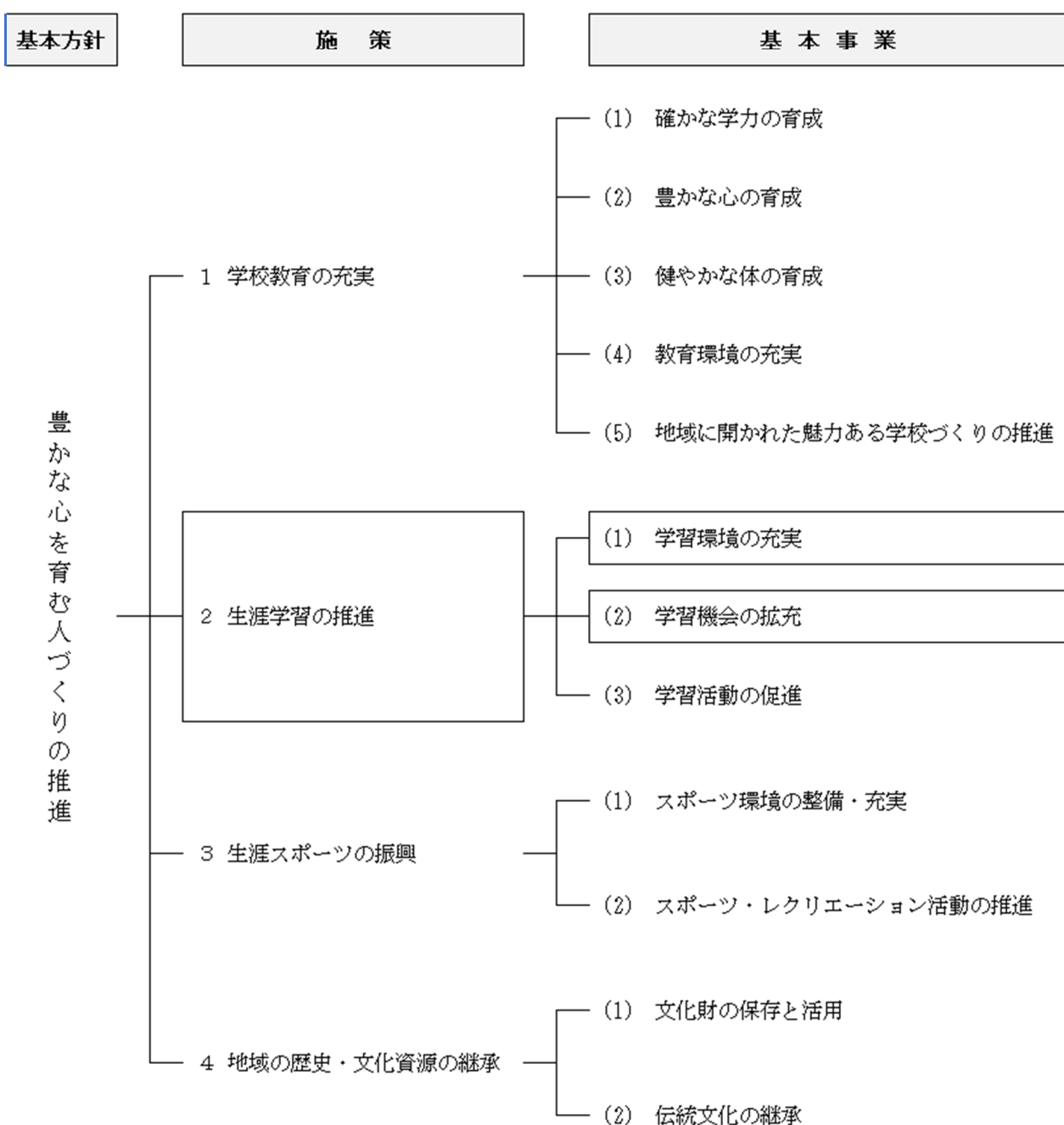
大船渡市立中央公民館

館 長 江 刺 雄 輝

# 大 船 渡 市 教 育 振 興 基 本 計 画

## 計 画 の 体 系

※ 中央公民館の所管は、口で囲われた部分



### 3 報告

#### 報告第1号

#### 令和5年度大船渡市立中央公民館事業実施状況について

##### 【施策】 生涯学習の推進

基本事業	計 画 内 容
(1) 学習環境の充実	<p><b>ア 生涯学習活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市立公民館を活用した生涯学習活動を推進し、施設の更なる利用促進を図ります。</li></ul> <p><b>イ 社会教育施設・設備</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市民の多様な学習ニーズに対応した施設・設備の充実を図ります。</li><li>・老朽化した施設の適切な維持管理に努めます。</li><li>・生涯学習活動の核となる市立公民館の学習環境の一層の充実を図ります。</li></ul>
(2) 学習機会の拡充	<p><b>ア 魅力ある学習プログラムの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・社会の変化に伴う課題や市民の多様なニーズを把握し、魅力ある学習プログラムを提供します。</li><li>・生涯学習関連情報の収集・周知を図ります。</li></ul> <p><b>イ 世代に応じた講座等の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子育て世代を対象に、家庭教育や子育てに関するセミナーを開催します。</li><li>・若者の郷土愛や地域の絆を醸成し、青少年の体験活動などの機会を提供します。</li><li>・高齢者学級等の充実を図ります。</li></ul> <p><b>ウ 施設の特色を生かした学びの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・連携協定を締結している大学や地域の各種団体などと連携し、リカレント教育の視点を取り入れ、学習ニーズや地域課題に対応した各種講座を開催します。</li><li>・学びを支える人材の育成と指導者の充実を図ります。</li></ul>

(1) 学習環境の充実

主な事務事業名	実施時期	実 施 状 況
施設・設備の供用	通年	<p>大船渡市民交流館・カメラホール（利用者 23,046 人、1,822 件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料徴収の公平性を確保するため、社会教育団体の減免規定を一部見直し、令和 6 年度から適用しています。</li> </ul> <p>三陸公民館（利用者 10,779 人、676 件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時間に関する満足度が前年度より 4.5 ポイント下がっており、令和 5 年度から実施している月曜日休館の影響が出たものと考えます。</li> </ul>
施設・設備の整備	通年	<p>市民交流館・カメラホール：ガス漏れ警報器交換、誘導灯更新、受電柱 SOG 制御ボックス移動、Wi-Fi 環境整備</p> <p>三陸公民館：キュービクル上部外枝伐採、浄化槽制御盤修繕、Wi-Fi 環境整備</p> <p>大船渡地区公民館：排煙窓修繕、近隣防犯灯器具配線除草、漏電火災警報器交換</p> <p>立根地区公民館：非常灯交換</p> <p>猪川地区公民館：火災報知設備受信器交換</p>
施設の維持管理	通年	<p>大船渡市民交流館・カメラホール、三陸公民館：施設管理業務等を指定管理者（株式会社小川）に委託しました。</p>
課 題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料や燃料費などが高騰する中、使用料減免基準の見直し（カメラホールで令和 6 年 4 月から施行）や休館日の追加（三陸公民館で令和 5 年度から施行）などにより、効率的維持管理に努めています。</li> <li>・施設・設備の老朽化に伴い、改修・修繕が必要な箇所が増えています。緊急度の高い箇所から対応するとともに、市総合計画や市公共施設等総合管理計画等に基づき、計画的な更新・長寿命化を図る必要があります。</li> <li>・Wi-Fi 環境の整備などにより、学習環境の充実が図られており、今後はこうしたネット環境を生かした学級講座や施設利用の拡大が期待されます。</li> </ul>

## (2) 学習機会の拡充

主な事務事業名	実施時期	実 施 状 況
生涯学習情報の提供	通年	市ホームページ、中央公民館報「カメラリア」、X、LINEにより学級・講座の情報等を提供しました。
生きがいセミナー	5～12月	市内11地区で学習会を開催しました。（健康、医療、介護、歴史、生活、防災、交通安全、ニュースポーツ等）開催回数57回、のべ参加人数1,251人
地区連携講座	9～3月	市内11地区で学習会を開催しました。（歴史講演会、寄せ植え、フラワーアレンジメント、グラウンドゴルフ、ボッチャ等）開催回数18回、のべ参加人数374人
家庭教育学級	6～2月	小学校、こども園等9カ所で学習会を開催しました。（食育、防災、インターネット、ペアレンタルコントロール等）のべ参加人数443人
家庭教育学級 （英語スクール）	6・11月	未就学児（年中・年長）、小学校低学年の児童及びその保護者を対象に、楽しみながら基礎的な英語を学びました。参加人数40組80人
青少年体験学習事業	7～12月	ステンドグラス製作体験、ドローンのプログラミング・操縦体験教室を実施しました。のべ参加人数親子25組53人
明治大学連携講座	11～12月	プレゼンの極意講座（一部オンライン講座）、キャリアマネジメント初級講座を実施しました。のべ参加人数54人
市民IT講座	12～2月	総務省事業を活用した民間事業者による初心者向けスマホ教室を地区（日頃市、猪川）及び中央開催（おおふなぼーと、カメラリアホール、三陸公民館）で実施しました。のべ参加人数289人
ふるさと教育講座	10～12月	市内4中学校において、産金を中心とした大船渡市や気仙管内の歴史の講話を実施しました。のべ参加人数689人
課 題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習情報の提供方法について、スマホなどの普及や市民ニーズを踏まえ、より効果的な手法を研究する必要があります。</li> <li>・「社会の変化に伴う課題や市民ニーズに応じた学習プログラムの構築」に関しては、IT・国際化・ふるさと意識醸成・生きがいづ</li> </ul>



	<p>くりなど、地域課題を踏まえたテーマを取り入れています。今後とも、生涯学習事業が当市のまちづくりに寄与するよう意を配していく必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「リカレント教育」に関連する取組みとして、明治大学連携事業「キャリアマネジメント初級講座」で、長寿命化やジェンダーフリーの進展などを踏まえた最新のキャリア論に触れる機会を提供しました。今後とも、社会人の学習ニーズに公民館としてどう対応しうるか、研究を深めてまいりたいと考えています。</li> <li>・「学びを支える人材育成と指導者の充実」に関しては、直接的な取組は行いませんでしたが、学級講座の講師に地元の方々をお願いする形で「学び合い」の機運醸成を図りました。今後ともこの方針で取り組んでまいります。</li> <li>・「市民協働のまちづくり」の進展、地区運営組織の設立状況を踏まえ、地区の皆さんが学級・講座を主導的に進められるよう支援する必要があります。</li> </ul>
--	--

## 4 協議

### 協議第 1 号

#### 令和 6 年度大船渡市立中央公民館事業計画について

令和 6 年度大船渡市立中央公民館事業計画について、別紙のとおり協議をお願いします。

令和 6 年 7 月 2 日

大船渡市立中央公民館  
館 長 江 刺 雄 輝

## 令和6年度大船渡市立中央公民館事業計画

### 【施策】 生涯学習の推進

基本事業	計 画 内 容
(1) 学習環境の充実	<p><b>ア 生涯学習環境の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢や市民ニーズに合わせ、生涯学習情報の提供方法を工夫します。特にデジタル技術の活用の拡大を図ります。</li> </ul> <p><b>イ 社会教育施設・設備の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ニーズに合わせて設備の機能を向上させます。</li> <li>・老朽化した施設の長寿命化を前提に、適切な維持管理に努めます。</li> <li>・市立公民館の効率的な管理・運営を進めます。</li> </ul>
(2) 学習機会の拡充	<p><b>ア 魅力ある学習プログラムの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の変化に伴う課題や市民の多様なニーズを的確に把握し、魅力ある学習プログラムを提供します。</li> </ul> <p><b>イ 社会情勢を踏まえた講座等の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育て支援策」の一つとして、子育て世代を対象に家庭教育や子育てに関するセミナーを開催します。</li> <li>・「人口流出対策」の一つとして、若者の郷土愛の醸成や地域の絆の再確認を促すほか、多様な体験機会を提供します。</li> <li>・「地域社会のD X（デジタル・トランスフォーメーション）」を念頭に、情報端末の操作方法やA I など、デジタル関連の学習機会の拡充を図ります。</li> <li>・「長寿命化」を踏まえ、生きがいきづくり・社会参画を主要テーマとする高齢者学級等の充実を図ります。</li> </ul> <p><b>ウ 特色を生かした学びの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携協定を締結している大学や地域の各種団体などと連携し、学習ニーズや地域課題に対応した各種講座を開催します。</li> <li>・学級・講座に市内の指導者や講師を積極的に活用し、「学び合い・教え合い」を促進し、生涯学習環境のさらなる充実を目指します。</li> <li>・「市民協働のまちづくり」につながるよう、関係組織・団体等との連携を密にし、公民館活動の円滑な移行を目指します。</li> </ul>

#### (1) 学習環境の充実

主な事務事業名	実施時期	実 施 内 容
施設・設備の供用	通年	市民交流館・カメラアホールと三陸公民館において、利用者アンケートによるモニタリング調査を実施し、

		その結果をよりよいサービスのために活用します。
施設・設備の整備	通年	市民交流館・カメラアホールのトイレを洋式化し、利用者の満足度を高めます。 大船渡地区公民館の屋根を改修し、施設の長寿命化を図ります。
施設の維持管理	通年	市民交流館・カメラアホール、三陸公民館の指定管理者と連携し、適切に維持管理します。

## (2) 学習機会の拡充

主な事務事業名	実施時期	実 施 内 容
生涯学習情報の提供	通年	市ホームページ、中央公民館報「カメラア」により学級・講座の情報等を提供します。
生きがいセミナー	5～12月	高齢者の生きがいや教養の向上に資するため学習会を開催します。〔対象〕市内11地区の高齢者（60歳以上）
地区連携講座	6～3月	各地区公民館と連携し、地域課題等に関する学習会を開催します。〔対象〕市内11地区の住民
家庭教育学級	6～2月	子どもの成長期における家庭や地域が果たす教育的役割や、課題等に関する学習機会を提供します。〔対象〕小・中学校、こども園・幼稚園・保育園の保護者、児童・生徒、教職員、地域住民等
家庭教育学級 （英語スクール）	6・11月	国際化の進展に対応し、次代を担う子どもたちの国際コミュニケーション能力の育成や、国際理解の促進に資することを目的として、楽しみながら基礎的な英語を学び、異文化交流を図る機会を提供します。〔対象〕年中・年長の園児、小学校1、2年生及び保護者
青少年体験学習事業	7～9月	子ども達の自主的な活動の促進と健全育成のため学校や家庭で体験する機会のない様々な学習の機会を提供します。〔対象〕小中学生及び保護者
明治大学連携講座	10～12月	協定を締結している明治大学と連携し、共通テーマに関する専門的分野（国際交流を含む）の学習機会を提供します。〔対象〕住民
市民IT講座	12～2月	IT活用力を強化することを目的とした初級者向けIT講座を開催します。〔対象〕住民

ふるさと教育講座	10～12 月	若者の郷土への誇りと愛着を醸成し、将来の地域を担う人材を育成するため、郷土の歴史、文化、自然及び産業などに関する講座を開催します。〔対象〕中学生
----------	---------	--